

みずほCustomer Desk Report 2016/10/25号(As of 2016/10/24)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	103.89 AUD/USD
TKY 9:00AM	103.92	1.0881	113.08	0.9942	1.2220	0.7603
SYD-NY High	104.32	1.0899	113.58	0.9957	1.2249	0.7641
SYD-NY Low	103.72	1.0860	112.85	0.9916	1.2188	0.7592
NY 5:00 PM	104.18	1.0882	113.39	0.9937	1.2237	0.7610
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	9.125/9.475		△25RR	1.398	Yen Call Over	
NY DOW	18,223.03	77.32	債券市場			
NASDAQ	5,309.83	52.43	日本2年債	-0.2410	0.9bp	
S&P	2,151.33	10.17	日本10年債	-0.0510	0.1bp	
日経平均	17,234.42	49.83	米国2年債	0.8399	1.7bp	
TOPIX	1,367.61	2.32	米国5年債	1.2742	3.1bp	
シカゴ日経先物	17,365	90.00	米国10年債	1.7647	3.0bp	
ロンドンFT	6,986.40	▲34.07	独10年債	0.0230	1.7bp	
DAX	10,761.17	50.44	英10年債	1.0820	▲0.5bp	
ハンセン指数	23,604.08	229.68	豪10年債	2.2400	▲4.7bp	
上海総合	3,128.25	37.31	為替市況	USD/CNH	6.7829	0.0125
USDJPY 3M Vol	9.81	▲0.17%	ドルインデックス	ドルインデックス	98.69	▲0.01
USDJPY 6M Vol	10.19	▲0.24%	商品市況	CRB指数	189.438	0.04
EURJPY 3M Vol	10.63	▲0.31%		NY金	1,263.700	▲4.00
EURJPY 6M Vol	11.14	▲0.34%		WTI	50.520	▲0.33
				Dubai Spot	48.03	0.01

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月24日	08:50	日 貿易収支	9月 ¥498.3B	¥366.1B
	09:30	日 日経製造業PMI・速報値	10月 51.7	-
	16:30	独 マークイット製造業PMI・速報値	10月 55.1	54.4
	17:00	欧 マークイット製造業PMI・速報値	10月 53.3	52.7
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	9月 -0.14	-0.13
	22:00	米 ダドリー・NY連銀総裁 講演	-	-
	22:05	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	-	-
	22:45	米 マークイット製造業PMI・速報値	10月 53.2	51.5
10月25日	02:30	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	03:00	米 パウエルFRB理事 講演	-	-

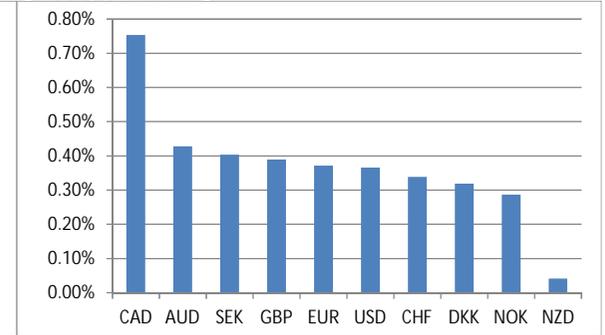
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月25日	17:00	独 IFO企業景況感指数(総合/現況/期待)	10月 109.6/114.9/104.5	109.5/114.7/104.5
	23:00	米 消費者信頼感指数	10月 101.5	104.1
	23:00	米 リッチモンド連銀製造業指数	10月 -4	-8

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	週末明けのドル円は引継ぎ時間に104.00をつけたものの、一段の上昇とはならず、その後は103円台後半でもみ合い推移。発表された本邦9月貿易収支は4,983億円の赤字と予想を上回る赤字額となったものの市場の反応は限定的。斯かる状況下、103.92レベルで東京時間オープン。午前は高寄りした日経平均株価がマイス圏に沈み、ドル円の上値が抑えられる展開となるも、大きく下落することもなく103円台後半で推移。午後に入ってから日経平均株価がプラス圏を回復したものの、相場の動因となる新規材料を欠く環境にはなく、午前と同じく103円台後半で推移。引継ぎにかけては103.82の東京時間安値をつけ、103.84レベルで海外に渡った。(東京時間15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は103円台後半でレンジ推移。朝方は103.84レベルでオープン。オープン直後こそ103.72の安値まで弱含む局面があったものの、ドル人民元がロンドン時間序盤から上昇したことや欧州株が堅調に推移したことやクロス円も小幅上昇する中、ドル円は104.04まで小幅上昇。結局、104.01レベルでNYへ渡った。ポンドも1.22台前半から半ばで横ばいの展開。朝方は1.2211レベルでオープンし、序盤に高値1.2249まで上昇したものの反落し、その後はレンジ推移となり、1.2234レベルでNYへ渡った。10月ユーロ圏PMIは53.7と市場コンセンサス(52.8)より強い結果となったが、市場反応は限定的だった。(ロンドン時間17:00)
ニューヨーク	ドル円は104.01レベルでNYオープン。朝方発表された米9月シカゴ連銀全米活動指数は予想を下回るが、市場への影響は限定的。しかしその後発表された米10月マークイット製造業PMIが予想を大幅に上回ると、104.12まで上昇。ブラド・セントルイス連銀総裁が講演で、「下半期の経済成長予想は明るくない」、「利上げを急いではいない」とハッキリとした発言を行ったものの特段材料視はされなかった。しかし、その後米10年債利回りが大幅に上昇する展開になるとドル円も一時104.32の高値まで上昇。堅調に寄り付いたダウ平均がプラス幅を縮小したこともあり、この水準では上げ渋ったが、シカゴ連銀エバンス総裁の「来年末までには3回の利上げを見込んでいる」と伝わったこともあり、104.25近辺での底堅い推移が継続。結局ドル円は104.18レベルで海外市場に渡った。一方ユーロは1.0890レベルでNYオープン。米10月製造業PMIの良好な結果や、米10年債利回り上昇を受けて全面的にドル買いが強まること、ユーロはじり安の展開となり1.0870まで反落。結局、1.0882レベルで海外市場に渡った。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.90-104.90	1.0810-1.0910	112.80-114.10

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円相場は堅調な展開。米10月製造業PMIが市場予想を上回ったことで、12月利上げ期待をサポートする格好となり、104.32円まで上昇し、104.15-20レベルでクローズした。本日のドル/円相場は、堅調な展開を予想する。昨日は、M&A関連ニュースや良好な米経済指標を背景にダウ平均は上昇しており、本日の日経平均も上昇が期待される。東京時間は堅調な株価動向を横目に上値を切り上げ、直近高値104.63円をトライする展開となりそうだ。ただ、104円台半ばからは、月末を控えた輸出企業のドル売りも相応に出ることが予想され、上昇スピードは緩やかになるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。